

夕張市の財政破綻に象徴されるように、目下、国においても地方自治体においても財政の問題が最大の課題となっております。日本という国、そして自治体はいつからこんなに借金をするようになり、後世にツケをまわす国民になってしまったのか……。そこで当フォーラムでは今回、自治体財政の根幹である予算編成にスポットをあて、予算づくりの現状と課題、そして税金の使われ方に関する議会・住民の役割とあり方について論じます。

今回 第一部では、『おもいっきりテレビ・情報特急便』等でもお馴染みであり、昨年の統一地方選挙にて調布市議会議員に転身された 真山勇一さんをお迎えし、キャスターから地方議員に転身した動機、地方議会の現状と課題についてご講演いただきます。また、第二部では先進地から千葉県市川市の千葉光行市長、板橋区から財政課長、議会議員（年毎各会派順番に依頼）をお招きし、予算編成と行財政改革ならびに議会・住民の役割等についてシンポジウムを行います。この機会に多くの皆様のご来場をお待ちしております。

特別講演

Yuuichi Mayama

講師 真山 勇一 氏（元日本テレビキャスター・調布市議会議員）

●プロフィール

1944年（昭和19年）東京都墨田区生まれ。東京教育大学ドイツ語学ドイツ文学科卒。68年日本テレビ入社。報道局報道部（警視庁、自治・通産・外務省、自民党各記者クラブ担当）、外報部（イラン・イラク戦争取材でテヘラン駐在）、ニューヨーク特派員を経て「きょうの出来事」「おもいっきりテレビ・情報特急便」「ニュースプラス1」等でキャスターを務める。07年2月退社。

同年4月、ニュースの現場で学んだ経験と行動力を市民のために役立てるべく調布市議会議員選挙に立候補。過去最高の9346票でトップ当選。

その他、日本テレビアナウンス学院「ジャーナリズム講座」講師、保護司等。

シンポジウム

Symposist

千葉 光行 氏（千葉県市川市長）

昭和17年生まれ。東京歯科大学卒業後、東京歯科大学市川総合病院勤務を経て歯科医院院長。昭和62年より市川市議会議員（1期）、千葉県議会議員（2期）。平成9年市川市長就任（現在3期目）。歯学博士。

【市川市の取組み】

当事業はシンポジストとして毎年、先進地から首長をお招きしております。本年度は古くから住民運動が盛んな市であり、「チェンジ&チャレンジ」をスローガンに行財政改革を推進する千葉県市川市の千葉光行市長です。

全国自治体情報化進捗度ランキング（日経新聞）では4年連続1位。平成16年度の職員採用からは年齢、学歴の制限を撤廃。平成17年度からは納税者が税の使い道を決められる日本初の1%条例「市民活動団体支援制度」（通称「1%支援制度」）を施行するなど、全国に先駆けた取り組みはたいへん注目を集めています。

金崎 文子 氏（板橋区議会議員）

1959年 兵庫県生まれ。大阪音楽大学声楽科卒業。東京都立城南養護学校、水元養護学校、板橋区立高島第一小学校等、障害児教育現場で教諭。1991年区議当選（現在5期目）。文教、厚生、厚生児童、健康衛生の各委員会を経て現在は健康福祉委員会に所属。板橋区国民健康保険運営協議会委員、日本共産党板橋区議団団長。

白石 淳 氏（板橋区役所政策経営部財政課長）

昭和31年 島根県生まれ。昭和57年入区、仲宿出張所、企画調整課、区政情報課長、介護保険課長、国保年金課長、契約管財課長等を経て、平成19年より現職。

真山 勇一 氏

参加申込用紙（FAX用）

FAX番号 03-3968-0150

郵便番号・住所		氏名
電話	E-mail	〔所属等〕